

2010/11/30
第19号

し の の め

長野県総合教育センター通信



〒399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4
TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

次長挨拶

ワインレッドの満天星ツツジも葉を落とし、間もなく冬を迎える時期となりました。多くの学校では、2学期のまとめをする時期となり、先生方はお忙しい日々を過ごされていることと思います。

当センターでは、今年度後半の研修講座を実施するとともに、来年度に向けて講座の計画の詰めを行っております。

今年度講座を受講された先生と所属校の校長先生、情報担当の先生にアンケートをお願いしております。今後の研修講座をより学校現場の要望に沿ったものにするために活用したいと考えておりますので、お忙しいところ恐縮ですが、御協力をお願いします。

間もなく冬を迎え、道路状況が悪くなることが予想されます。当センターにおいでの際は、車の運転に気をつけておいください。



知新寮前の様子

研修講座の紹介

「これでOK！情報セキュリティ」

教育活動における情報セキュリティの基本的な考え方、具体的な手法について学びました。

高度情報化社会を迎え、適切な情報の管理は、今や、組織にとって最重要課題の一つとなっています。学校にも様々な情報があり、個人情報保護等、教職員の高いモラルの育成と学校としての体制・システムづくりが求められていて、学校・教職員だけが無関係ではいられません。この講座には、小・中・高・特別支援と各校種の、また、様々なスキルレベルの先生方が参加され、学校で保有する重要データの保守・管理について、ウィルス対策、漏洩対策等の具体的な手法を演習を交えて学びました。

情報管理に関わる具体的な手法を習得し、危機管理意識を高めることができた研修でした。

＜受講者の感想から＞

- ・暗号化やパスワードの設定をしておくことの大切さを再確認しました。
- ・実際に体験しながらの研修でわかり易い内容でした。
- ・学校に帰って早速自分で試してみたり、校内研修を提案したりしたいと思います。



「教科指導のアイデア 自・障学級」

10月15日(金)に、自閉症・情緒障害児特別支援学級における教科学習の講座がありました。

講義では「小学校 自閉症・情緒障害児特別支援学級の運営方法や国語・算数の指導」について研修しました。支援の基本は子どもの実態把握がまず大切であるということを確認しました。

実践発表では、中学校の、時間割作成や学習プリント作成上の工夫点について、具体的な取組を聞くことができました。

グループ協議では、教材の紹介やインシデントプロセス法による短時間で問題の解決法を探る方法を体験しました。

＜受講者の感想から＞

- ・支援をする上で、まず子どもをよく見て、そのつまづきを明確にすることが大切だということを改めて実感しました。
- ・課題と感じていた国語の読み書きの支援にすぐにも使えそうです。「支援方法の引き出し」をたくさんにしていきたいと思います。

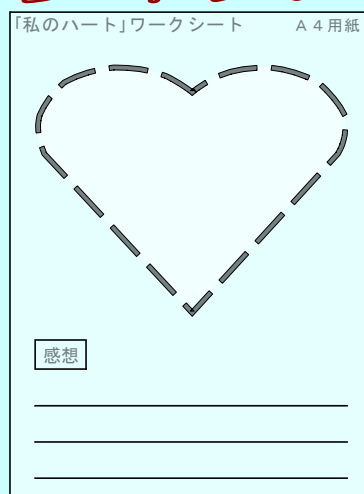


学級における人間関係の再構築

長期休業明けに適した ショート・エクササイズ

長期休業明けは、不安と緊張を抱えて登校してくる子が少なくありません。自分から積極的に友人と関わることが少ない子や、自己主張が強すぎて配慮に欠ける関わり方をしてしまう子など、適切な自己表現が苦手な子どもたちが学校不適應にならないように、長期休業明けには学級における子どもたちの人間関係を再構築する必要があります。

そこで、感情交流を通して、安心して表現することができる関係性の大切さを体感でき、また自他の理解の促進にもつながる、冬休み明け初日に学級の時間等を使って簡単に実施できるエクササイズ「私のハート」を紹介します。



◆ 準備するもの：クレヨン、ワークシート、ストップウォッチ

時間	内容	留意点
5分	色ぬり作業 4人グループになる	<ul style="list-style-type: none"> ・ハートの外側を使っても、言葉や絵をかいてもよく、自由に思うままに表現してよいことを伝える。 ・発表の進め方の説明をする。 <ol style="list-style-type: none"> ①説明タイムについて なぜ、このような表現になったかを1分で他の3名に話す。 ②コメントタイムについて 絵を見て、話を聞いて、感じたことを伝える。 <u>※よいところを見つけてコメントするようにして、傷つけるような表現はしないルールをしっかりと伝える。</u>
3分 × 人数	発表 ①説明タイム（1分） ②コメントタイム（2分） 感想を書く 「色ぬりと発表の活動をやってみて、感じたことを書きましょう。」	

◆ 時間があれば、感想を発表し合うのも、よいシェアリングになります。また、出来上がったハートの絵を壁に掲示することで温かな学習空間づくりに効果が期待できる場合もあります。

生徒指導・特別支援教育部(Tel 0263-53-8833)

今からでも間に合う研修講座(1・2月中に開催される講座)

分野	講座名	日程	講座名	日程
教科等	小学校高学年図画工作基礎 B 中学校技術基礎(情報・電気)	1/13 1/25	幼児とのふれ合いと家族	1/27
情報・産業	ネットいじめ、ネット犯罪への対応 B	1/21	産業教育教材研究と指導法	2/18

追加募集は10日前まで受け付けています。ホームページで確認して電子申請にて申込みをお願いします。